令和2年度第2回印西市立図書館協議会会議録

- 開催日時 令和2年11月5日(木) 午前10時00分から午前11時00分
- 開催場所 印西市立中央公民館 2階 講座室
- 出席者 協議会委員:増田委員、佐々木委員、藤野委員、伊藤委員、倉沢委員、
武井委員、黒澤委員、岩佐委員
- 欠席者 石渡委員、佐藤委員
- 出席者 事務局:鈴木生涯学習課長、伊藤大森図書館副館長、岩井小林図書館分館長、高橋そうふけ分館長、川村印旛図書館分館長、伊藤本埜図書館分館長、齊藤主査、稲垣主査、須藤主査、阿久津主査
- 欠席者 遠藤大森図書館長
- 傍聴者 2名
- 会議内容
1. 開会
 2. あいさつ
 3. 会議録署名委員の指名
 4. 議題
 - (1) 印西市立図書館年報—平成31(令和元)年度統計—(案)について
 - (2) その他
 5. 報告
 - (1) 防犯カメラの設置について
 - (2) 電子書籍について
 6. その他
 7. 閉会
- 資料
1. 印西市立図書館年報—平成31(令和元)年度統計—
 2. 電子書籍及び電子図書館システムについて
 3. としょかんつうしん(第113号・第114号)

協議会の記録（要点筆記）

【会議公開に伴う傍聴席の設置と会議録作成のための録音機材の設置の了解】

【あいさつ】

【会議録署名委員の指名】

（会議録署名委員の指名から議題まで、議長を倉沢委員長にお願いします。）

〈議長〉 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただく。

会議の円滑な進行にご協力をお願いします。

〈議長〉 はじめに、本日の会議録署名委員の指名を行う。

名簿順にお願いしておりますので、今回は、佐々木委員を指名させていただきます。

【議題】

議題（１） 印西市立図書館年報—平成31（令和元）年度統計—（案）について

〈議長〉 それでは、議事に入りたい。「印西市立図書館年報—平成31（令和元）年度統計—（案）について」を議題とする。事務局より説明をお願いしたい。

〈事務局〉 （印西市立図書館年報—平成31（令和元）年度統計—（案）に基づき説明）

〈議長〉 事務局より説明があったが、この内容に関して質疑等はあるか。

〈委員〉 昨年度の年報、運営方針について、利用しやすい環境整備に努めるとともに、指定管理者制度や施設の改修、統廃合、新設等について引き続き調査・検討を進めます。となっている。今年度は、記載されていないが、結果はどうなったのか。

〈事務局〉 方針として、平成31（令和元）年度に掲載されていないが、今後も精査し、指定管理者制度や施設の改修、統廃合、新設等について引き続き調査・検討したい。

〈委員〉 基本構想とは別に、図書館個別の計画を作成中と話していたがその中に入っているのか。図書館サービス計画のようなものだと思うが、いつからスタートする予定なのか。

〈事務局〉 基本計画の中には、施設整備のあり方について、検討すると載せている。総合計画、実施計画をサービス計画に盛り込んでいこうと考えている。

〈委員〉 個別の計画を策定中と聞いているが、基本構想とは別に図書館個別の計画を作成中と認識しているが、それでよろしいか。

〈事務局〉 図書館の個別計画ではなく、基本構想の下に基本計画があり、その中の生涯学習の推進という目標があり、その中の一つの方針と

して掲げている。

〈委員〉 計画は策定途中で、協議会に諮られると思うので期待している。次に、改修も大事だが、指定管理の文言が出ていたので今後、どう検討していくのか。サービス推進計画の中で検討していくと思っている。

今年度の運営方針を見た時、図書館6館それぞれの創意工夫による運営と資料の収集を行うと共に適切な蔵書の管理を行い図書館機能の充実を図るとなっている。それぞれの地域性や利用状況を分析し、創意工夫をして運営していくという事と思うが、私達からは実際、目に見えるものではない。職員の人事異動もあると思うが、運営方針は変えず、図書館の特徴を活かし、今後、どう運営していくのか、ペーパーに落とすなど提示したらどうか。

〈事務局〉 サービス計画等で示し、掲載していきたい。

〈委員〉 それぞれの館に配置されている司書の方は、文書に残し、引継をして欲しい。

〈委員〉 運営方針に対して、平成31（令和元）年度の結果について、具体的な記述があると良く分かるのではないか。

〈事務局〉 運営方針についての評価等については、今後、対応していきたい。

〈委員〉 各館の特徴を周知するものなどがあるといい。

〈事務局〉 ご意見を参考にさせていただく。

〈委員〉 運営方針について、学校・地域団体との連携や図書館ボランティアとの協働等により豊かな読書環境を提供するための事業を実施するとなっており、印西市立図書館情報システムのネットワーク概念図があるが、学校図書館システムと市図書館システムは、オンライン化されていないと思うが、それでよろしいか。オンライン化になれば、本の管理もしやすく、連携がもっととれるのではないか。

〈事務局〉 学校とのネットワークと市の図書館システムとの連携は行っていない。学校の現状とネットワークの今後について、検討していきたい。

〈委員〉 今後、やって行くということか。

〈事務局〉 検討していきたい。

〈委員〉 図書館システムが繋がっていると、もっと連携できるのではないか。

〈事務局〉 以前、検討した際には、費用がかなりかかるという事だった。今後は、検討していきたい。

- 〈委員〉 出来れば、オンライン化をしてほしい。
- 〈委員〉 学校と図書館のオンラインについては、莫大な費用がかかり、千葉県内でも、何市しかない。
出来れば、要望したいが、その前に図書館司書の配置をお願いしたい。
- 〈委員〉 図書資料の数値と資料購入費の内訳の数値が一致していないのはなぜか。
- 〈事務局〉 図書資料の数値については、図書館システムに登録した数値で、資料購入費については、本を購入し、支払った数値になる。
- 〈委員〉 数値は、合わせなくてもいいのか。
- 〈事務局〉 購入した数値と登録した数値は、それぞれ合っている。
数値を合わせるか、検討していきたい。
- 〈委員〉 発注したものと登録した違いなのか。
- 〈事務局〉 はい。
- 〈委員〉 年度会計なので、数字は合わせた方がいい。
予算と決算について、図書資料の残額が、80万円ほど残っているが、残額を残さないように0円になるまで購入できないのか。
購入してほしいという要望もある。
- 〈事務局〉 平成31年（令和元年）度は残額が、80万円ほどあるが、今後は、予算残額を減らすよう購入したい。
- 〈委員〉 是非そうしていただきたい。出来るだけ、予算ギリギリまで購入してほしい。
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、休館し、利用者数や貸出数が減少しているのは、やむをえない。
業務概要等に休館の日数を記載してはどうか。
- 〈事務局〉 ご意見を参考にさせていただく。
- 〈委員〉 市の財政に占める図書館費をパーセンテージで表しているが、他市町村のパーセンテージと同じくらいなのか。印西市として特徴的な事があるのか。比較はしているのか。
- 〈事務局〉 特に比較はしていないが、他市町村の年報を見ると、平均的である。
- 〈議長〉 他にご意見がないようなので、議題（1）「印西市立図書館年報—平成31（令和元）年度統計—（案）について」は、ご了承をいただくことでよろしいか。
- （挙手で賛成の意）

〈議長〉 「印西市立図書館年報—平成31（令和元）年度統計—（案）について」は了承されたものとする。

議題（2） その他

〈議長〉 次にその他について、何か議題にすることは、事務局からあるか。

〈事務局〉 特になし。

〈議長〉 委員の皆さんから議題にすることはあるか。

〈委員〉 特になし。

〈議長〉 他に意見がないようなので、以上をもって、本日の議事はすべて終了した。議長の任を解かせていただく。

【報告】

〈事務局〉 次第5 報告 引き続き、委員長に進行をお願いしたい。

〈議長〉 それでは、進行を務めさせていただきます。

（1）「防犯カメラの設置について」事務局より説明をお願いしたい。

〈事務局〉 図書館における防犯カメラの設置及び管理運用につきまして報告させていただきます。

教育委員会では、社会教育施設に防犯カメラの設置を計画的に進めており、図書館においても、現在大規模改修中の大森図書館をはじめ、小倉台図書館に導入するほか、各図書館にも順次導入していく予定でいる。

防犯カメラを設置することで、施設内で起こる犯罪行為を心理的に抑止し、盗難等の発生の防止につながるほか、適正な施設管理及び事故防止に役立つと考えており、設置した防犯カメラの運用については、防犯カメラより収集される画像は個人情報に該当することから、個人情報保護条例との関連性を整理し、防犯カメラにより撮影された画像については、不特定多数の個人のプライバシーを侵害することがないように、十分留意することが必要である。

そのため、図書館における防犯カメラの運用については、「印西立図書館防犯カメラの設置及び管理運用規程」を整備し、適切に防犯カメラを設置し管理運用すること。また、個人情報の取扱いを適切に行い市民等の権利保護を図ってまいりたいと考えている。

〈議長〉 只今、事務局から説明があったが、この内容に関して質疑等はあるか。

- 〈委員〉 小倉台図書館の何処に何台、設置するのか。
図書館で防犯カメラの設置をしている館は無いと記憶しているが、県内では何処の市町村が取り入れているのか。
- 〈事務局〉 小倉台図書館については、館内に4か所、出入口に設置し11月中旬に工事を行う予定である。地下駐車場には以前より、映像を流すのみの防犯カメラの設置をしていたが交換する。
県内では、防犯カメラの設置をしている市町村は多くはないが、近隣では、船橋市が設置している。
- 〈委員〉 設置するなりの理由があると思うが、今までに危険な事やいたずらなどが、図書館に限らず、あったのか。
- 〈事務局〉 市内公民館にも順次、設置する予定になっている。
学習室等に不審者がいたという事もあり、小倉台図書館にもトイレ等に不審者がいたという事がある。
- 〈委員〉 防犯カメラについて、市としての方針があり、図書館にも降りてきたということか。
- 〈事務局〉 防犯カメラの設置に関する要綱があり、教育施設にも不審者の発生があり、順次、整備していくことになっている。
- 〈委員〉 小・中学校については、防犯カメラの設置はあるのか。
- 〈委員〉 小・中学校についても順次、導入している。
- 〈議長〉 他に質疑がないようなら、次の(2)「電子書籍について」事務局より説明をお願いしたい。
- 〈事務局〉 電子書籍とは、主にインターネット上で流通する電磁的に記録された読み物の総称である。パソコン、スマートフォンなどで閲覧できる。電子図書館システムとは、図書館向けの電子書籍をインターネットから検索・予約などが出来るシステムのことである。電子書籍の特長は、図書館に来館することなく、書籍の貸出・返却作業ができ、省力化や書架の省スペース化も図れることである。
そのため、図書館が地域における情報やコミュニティの拠点として市民生活に役立つ施設となるよう、従来の来館型サービスの他、非来館型サービスの一環として電子書籍の導入を図り、令和3年度に予算要求した。
電子図書館システムは令和2年7月1日現在、全国で100館に導入されている。千葉県内では八千代市と流山市に導入されている。
電子図書館システムは図書館システムとは別に設け、図書館ホー

ムページに電子図書館システムを接続し、図書館ホームページから見られるようにする。そのため、電子図書館の利用者は図書館システムとは別の ID、パスワードを使用することになる。

図書館向けの電子書籍については、有効期限または貸出回数制限付きの資料がある。

資料は、1冊につき貸出せる人数は1人で、購入してから2年間または52回の貸出で終了となる。利用期間が無制限の資料は、利用条件が基本的に無制限の電子書籍である。ライセンス数は資料によって異なる。資料の特徴としては、さまざまなジャンルのタイトルがあり、コンテンツのジャンルは、株主のKADOKAWA、講談社をはじめ文芸系が多い。

〈議長〉 只今、事務局から説明があったが、この内容に関して質疑等はあるか。

〈委員〉 電子書籍を市民が利用するには、どのような手続きがあるのか。

〈事務局〉 電子書籍に関しては、電子書籍用の ID とパスワードを取得して頂き、図書館のホームページにログインし、利用していただく。

〈委員〉 パソコンの画面で読むということか。

〈事務局〉 パソコン、タブレットまたは、スマートフォンで、ご覧いただく。

〈委員〉 電子書籍の導入は賛成である。

予算要求をしたという事だが、紙媒体の予算額と電子書籍の予算は、別枠で要求しているのか。

〈事務局〉 別枠で予算の要求をしている。

〈委員〉 要望ですが、新型コロナウイルスの影響で、家で過ごす時間が増えている。

図書館の利用も増えていると思うが、電子書籍を利用する方は、限られている。電子書籍を選ぶ際には、よく検討をしてほしい。

〈議長〉 他に質疑等がないようなので、進行を事務局にお返りする。

【その他】

〈事務局〉 次第6 その他について、小倉台図書館分館長より説明。

小倉台図書館においては、本年6月で開館20周年を迎え、開館20周年を記念して、オリジナルバッグを作成し、9月より小倉台図書館窓口にて販売を行っている。

販売枚数については、500枚、販売金額については、1枚300円となっている。

〈事務局〉 次回協議会の予定につきましては、3月上旬ごろを予定してい

る。日時の詳細については、決定次第ご連絡する。

【閉会】

〈事務局〉 本日の予定は、すべて終了いたしました。
これをもって、令和2年度第2回印西市立図書館協議会を終了させていただく。

令和2年度第2回印西市立図書館協議会の会議録は、事実と相違ないので、当協議会は、これを承認する。

令和3年2月3日

印西市立図書館協議会

委 員 佐々木 かおり